

令和5年度志摩市地域公共交通会議 第3回全体会議事概要

日時 令和5年9月12日(火) 10時～

場所 志摩市消防本部 会議室

【出席委員】

志摩市副市長	村上 圭一
名古屋大学大学院環境学研究科 教授	加藤 博和
近鉄グループホールディングス株式会社 事業戦略部長	岸上 敦
近畿日本鉄道株式会社鉄道本部名古屋統括部 運輸部長	赤井 智明
三重交通株式会社 志摩営業所長	川北 幸宏
一般社団法人三重県タクシー協会 伊勢志摩支部長	小崎 琢也
浜島町自治会連合会 会長代理	谷口 吉宏
阿児町自治会連合会 会長	溝口 幸夫
磯部町自治会連合会 会長	前田 周作
志摩市商工会 会長	出口 勝美
一般社団法人志摩市観光協会 専務理事	岡田 英美
社会福祉法人志摩市社会福祉協議会 会長	前田 正典
	(代理：植村 源文)
間崎自治会 会長	岩城 正幸
間崎婦人会 会長	山本 くに枝
三重県立水産高等学校 校長	向井 英規
中部運輸局三重運輸支局 首席運輸企画専門官	前葉 光司
中部運輸局三重運輸支局 鳥羽海事事務所長	竹内 宜也
三交伊勢志摩交通労働組合 書記長	西尾 祥貴
志摩マリンレジャー株式会社 取締役社長	矢尾 弘
三重県鳥羽警察署 交通課長	谷端 辰成
三重県志摩建設事務所 道路課長	山下 智也
三重県地域連携部 交通政策課長	藤田 雄一
	(代理：山本 聖)
三重県南部地域活性化局 次長兼南部地域振興企画課長	森吉 秀男
	(代理：垣内 啓)
志摩市産業振興部長	山本 和輝
志摩市建設部長	西崎 真人
志摩市政策推進部長	箕浦 勤

【欠席委員】

志摩市自治会連合会 会長代理兼副会長（大王町自治会連合会 会長） 松井 源紀
志摩市自治会連合会 副会長（志摩町自治会連合会 会長） 山口 壽

事務局	<p>皆様、おはようございます。定刻となりましたので、令和5年度志摩市地域公共交通会議第3回全体会を開催させていただきます。委員の皆様方には大変お忙しい中、ご出席いただきまして、誠にありがとうございます。</p> <p>本日は委員28名の内、26名の出席があり、半数以上の要件を満たしておりますので、志摩市地域公共交通会議設置要綱第4条第4項の規定に基づき本会議が成立することを報告させていただきます。また、本会議は同要綱第4条第7項の規定に基づき公開で行い、また議事要旨、および、資料についても公開いたしますのでご了承ください。</p> <p>それでは議事に入ります。議長につきましては、要綱第4条第2項の規定により、会長が議長となることになっておりますので、これからの議事進行につきましては、会長であります村上副市長にお願いしたいと思います。</p> <p>よろしく申し上げます。</p>
会長	<p>皆様、おはようございます。第3回の全体会より会長を務めさせていただきます志摩市の副市長の村上と申します。どうぞよろしくお願いいたします。私、7月10日付で副市長に就任させていただきました丸2カ月が過ぎてまいりました。この間、志摩市の地域公共交通につきましても多々課題があると、認識しておりますので、皆様方のご協力を賜りながら、今後も少しずつこの課題を解消してまいりたいと思っておりますので、どうぞご協力のほど、よろしく願い申し上げます。それでは、着座にて司会を務めさせていただきます。改めまして、委員の皆様におかれましては、大変お忙しい中、会議にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。</p> <p>本日の第3回全体会は協議事項が一つ、報告事項が二つでございます。限られた時間ではございますが、活発なご議論を行っていただきますようお願い申し上げます。それでは、早速ではございますが、事項に沿って進めさせていただきます。議事事項1、地域公共交通網形成計画の評価につきまして、事務局から説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>【資料1～資料4-7の説明】</p>
会長	<p>ありがとうございました。ただ今の説明につきまして、皆様方のご意見、ご質問をお受けしたいと思います。いかがでしょうか。</p>
A委員	<p>資料3-1でもありましたが、評価結果の最初の方の目標でもありましたバスの幹線、こちらにつきましては輸送量が補助の要件を少し下回っているこ</p>

	<p>とから、輸送量の現状把握と積極的な利用促進、引き続きどうぞよろしくお願いたします。</p>
会長	<p>ありがとうございます。他にございませんでしょうか。</p>
B 委員	<p>すいません。ちょっとした誤植なのですが、資料 4 の 3 ページの (2) の所、近鉄サイクルトレイン KETTA の運行があるんですが、この区間が賢島～伊勢市間となっていますが、名古屋～賢島間ということですので、訂正をお願いしたいと思っております。なお、サイクルトレイン KETTA につきましては、名古屋からとか大阪からの運行も可能ですので、団体輸送としての利用を含め、これを使いながら志摩地域をしっかりと盛り上げていただきたいと考えております。</p>
会長	<p>ありがとうございます。他、皆さん、大丈夫でしょうか。</p> <p>それでは、なければ、本協議事項 1 に関しましては、資料 1 の内容を志摩市の評価として国交省の方へ提出させていただきたいと思っておりますが、ご承認いただけでしょうか。</p>
委員一同	<p>(全会一致により承認)</p>
会長	<p>ありがとうございます。ご承認、ありがとうございます。本会設置要綱第 4 条第 5 項の規定に基づきまして、地域公共交通会議の議決とさせていただき、本評価につきましては先ほど申し上げました通り、国交省に提出させていただきます。協議事項については以上となります。</p> <p>引き続きまして議事 3、報告事項 1、地域公共交通計画策定に係る地域公共交通の現状および課題整理につきまして、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>【資料 5、資料 5 別紙の説明】</p>
会長	<p>次期計画の策定に係る現状や課題整理について説明がございました。何かご意見、ご質問をお受けしたいと思うんですけど、いかがでしょうか。</p>
C 委員	<p>先ほど説明の 2 ページの一番最初なんですけども、要するに住民中心に声を聞くという機会を設けるといんですけども、もっと早くこれを対応しなければなかったのではないかと、思うんです。先日、地域の方からバスのコースについて、集落の方まで入ってきてほしいと要望を市に出したんです。</p>

	<p>その時に市の回答が、バスが転回する所がない、というその一言でそれが適いませんでした。浜島としては、あの大きなバスが3人や2人乗ってくる必要はないです。もうちょっと小さい半分のバスで来たら、転回なんてどこでもできるんです。それを大型のバスだから入れない、という口実で全然進歩していないです。やり方をもうちょっと研究してほしいんです。それでもっと住民の声を聞いて運行してほしいと思います。浜島町を運行するバスは、南張の方にも行かないといけないし、桧山路はバス停から2キロもあるバス停まで歩かないといけないというような状態です。そのあたりも考慮して、少し小さいバスへの転換など、巡回できるような方法の検討をお願いしたいんです。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございました。何か事務局ございますか。</p>
<p>事務局</p>	<p>ご意見、ありがとうございます。公共交通懇談会の方でもそのようなご意見頂いておることは認識しております。このあと説明します志摩、大王のダイヤモンド交通の実証運行を踏まえまして、段階的に他の地域でも新たな交通施策というのは考えていくような方向で現在、動いております。その中で桧山路のバス停の距離、あと迫子であったり、大崎であったりという方についても認識しておりますので、そのような課題についても、その中で運行できるように進めていきたいと思っております。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございます。他に何かご意見、ご質問ございませんでしょうか。</p>
<p>A 委員</p>	<p>見させていただいて気付いた部分とか感じた部分をお話しします。まだ作成途中でこれからという部分もありますし、何らか他でカバーされておりましたらご容赦ください。</p> <p>第5章から第8章というところで、77ページにあります基本理念は先ほど説明ありました。「住む人支え、来る人迎える」というのがいわゆる方針のことで、その下の基本方針三つが目的のことかなと思っております。今後、この基本方針の三つを達成するために、目標に合った数値の指標を設定していくのかなと思っておりますし、また、他の市町で計画の達成状況の評価に関する部分もこれから作成されるのかなと思っております。</p> <p>あと86ページの部分で広域連携による公共交通の利用促進ということで、関連する市町さんと連携して幹線のバスの利用促進に取り組んでいきますというところですが、関係市町さん、あと三重県さんとも連携して利用促進に取り組んでいただければと思います。</p>

会長	ありがとうございます。事務局から何かありますか。
事務局	ありがとうございます。ご意見頂戴しました通り、今、三重県が先頭に立って、地域間幹線の問題を解決する取組を進めていこう、というようなお話を頂いております。ご意見のとおり、三重県も含めまして連携して取組を進めさせていただきたいと考えております。
会長	ありがとうございます。他に何かございませんでしょうか。
D 委員	全体的に三重県、高齢化と少子化っていうのは進んでおりまして、この志摩地域におきましても少子化、また、高齢化等、人口減少っていうのが進んで、そんな中でやはり一番大切なのが地域の方々のご意見とか考え方とかを聞くところかなと思ひまして、私も地域の懇談会の方も今後も出席をさせていただきたいなど。それから、小学校等との連携、社会科見学とか、そういった方法でバスの PR に努めてまいりますので、引き続きよろしくお願ひします。
会長	ありがとうございます。事務局におかれては、こういうような意見を反映して進めていただければと思ひます。他にございませんでしょうか。いかがでございしょうか。
E 委員	<p>まずオンデマンドの話ですけど、全国的にはいろいろやられてるけど、いまいち冴えないということをよくご理解いただきたい。AI でオンデマンドになるというのは乗り合わせとかルートを手間よりもうまく決めてくれると言われてます。だけど、皆がばらばらに動いているのをどうやって乗り合いして、どうやってルートを合わせるかといったら、できるわけない。ばらばらに動いているのだから、ばらばらにしかなくて、それをまとめることはできないので、AI は近い動きをまとめるのは得意ですけど、近くないものはまとめようがないので、結局、タクシーと同じです。だから、乗り合わせが起これば、車も、人も少なく済んで安いんですけど、起これなきゃタクシーと変わらないので、タクシーでいいんですよ。だから、今みんなデマンドで全然乗り合わない田舎というのは、タクシーに戻しているということになります。</p> <p>それから、家まで来てほしいと言ってる人がいますけど、それって専属運転手付きの自動車なんで、めちゃくちゃ高いということなので、それだった</p>

らタクシー乗ればいいんです、それが欲しい人は。そうでなくて、1人に対して1台タクシー付けて、運転手さん1人付けるってめちゃくちゃ高いことですよね。志摩市は人口少ないし、人手不足ですよね。今の状態でタクシーも足りない。それほど十分にあるわけじゃないのに、どうしてそんなそれぞれが家の近くまで来てくれて、すぐ予約したら来てくれて、値段も安いものができるかって、できるわけないんです。自動運転は今の段階では下手なんで、しかも人より高い。だから今、自動運転も意味ないです。そういうことは理解してこの会議に出てください、この計画がどうしたらいいかを考えてほしいということです。

長い距離を利用してタクシー乗られたら、その1台1人の人をずっと専有するわけですよ。もしそれを4人、5人、たくさん乗っていただいたら運転手少なくて済むけど、みんな勝手な時間とか勝手な所を動いていたら、それぞれに運転手必要なので。東京に行ったらたくさんの人が動いていて、同じ方向に動く人がたくさんいるからできる。志摩ではできません。そういうことを一体どうするかということを考えてるわけです。

あと一時的にデマンドにすると、安くて今よりも近い所が乗れるようになるので、タクシーとかバスに乗るのがばからしくなると思うんです。タクシーやバスは遅れた乗り物で、デマンドはすごくいい乗り物だっていうふうに思うんですけど、さっき言ったように、それは補助金をたくさん出して安くして、本当だったら何人も乗れるはずなのに1人だけ乗せて走ってる、そういうとてもぜいたくで、人が足りないと言っているのにあり得ないようなやり方です。

デマンドをやってみんな便利だと思っていたら、バス、タクシーに戻れなくなるんです。戻れなくなるんですけど、バス、タクシーじゃないと、ほんとは運べないのに、予約できた人だけ動いて、予約できない人は動けないという、そういう社会になって、じゃあタクシー、バスをしようかっていったら、その時にはないんです。そうやって5年もするうちにデマンドは続かない。気付いたらバスも、タクシーもない。そういうのが日本中に今出てきているので、遅れてやっている志摩市がそういうことにならないようにこの計画は作ってほしい。そういうことは強く言っておきたい。そのために一体、何をしなければならないかが十分書いてあるか、ということを確認してほしいんです。

それから、もう1点あります。74ページまでずっと現状についてのいろんな調査結果が書いてありますよね。75ページから方針になって、89ページまであるわけですよ。計画の中身は75ページから89ページまでの15ページしかないんですよ。そこまでの74ページっていうのは、志摩市の皆さんだっ

たらうすうす分かっていることが書いてあるんです。そんなことを計画にだ
らだら書くな、といつも言っているんです。どうですか、皆さん、計画を見て
ずっと現状のことが書いてあるのは退屈じゃないですか。この計画は報告書
じゃないですよ。これから5年間、志摩市は交通で何やるかの計画なので、
何やるかが書いてないといけない。それが書いてあるのは後ろの15ページだ
けなんです。だから、私はよく遺言と言ってるんですよ。担当が変わったら
分からなくなるから、ちゃんと担当が変わっても、すぐできるように何する
か書いておくと。それから、30ページ以内で、あとは付録ですと。調査結果
を本文にだらだら書かず、委員が何やったらいいのかをちゃんと明確に書き
なさいと。

最後のところのPDCAがまだないですよ。実はPDCAが一番大事。どう
やってやるかというのが書いてなくて、しかもこの会議使って一体どういう
風にぐるぐる回すかっていうのも書いてないんだったら、実効性がない計画
ですよ。一番時間かかるのは中身ですよ。だから、今日の75ページから89
ページが一番時間かかるんですけど、だけど、逆に言えば、どういうふうに
進めるかというのはこの会議できちんと先に決めとかなきゃいけない。いつ
もそっちを後にして、結果的にいいことを書いてあっても、実際に実施でき
ない、ということが起こる。そういうことのないようにしてほしいんですよ。

あと、ある自治体の計画の話になりますが、2021年に策定した計画なんで
すけど、2021年から関係者が協議して、調整して、検討して、2026年以降も
検討してるんですよ。あり得ないですよ、こういうの。検討しているのだ
ったら書かないでいいわけです。だから、もしこの計画の中に検討すると
か書いてあって、計画期間以降も検討中と書いてあるものがあったら、そん
なものは今後の課題で書くべきです。計画というのは、検討してこれをやる
ことにしたんで、2023年か、2024年からやります、と書くものなので、そう
いうことをぜひ考えてもらいたいということです。

そういう意味から皆さんにお願いしたいのは、75ページ以降がすごい重要
なんですけど、例えば87ページにありますよね、ここに志摩市、交通事業者、
関係事業者と書いてある。ここに皆さんの名前があるかどうか、それを全部
見てほしいんですよ。それから、関係事業者というのは誰なのか、よく分
からないですよ。こういう抽象的な書き方だと、関係事業者といっても本
人は自覚してないので、やれないんですよ。だから、これはなるべく具体的
に書けたら書く必要があります。85ページの待合・乗継機能等の強化とあり
ますが、住民が何やるのと。こういうのを考えてほしいんです。こういう志
摩市と書かれてあるのもそうで、何課まで書かなきゃいけない。志摩市って
書いてあるだけじゃ、どこの課がやるか分からない。そういうのが詰まって

<p>会長</p>	<p>ないんですよ。計画だったら、当然そういうことも決まってないといけないんじゃないかと思うのです。</p> <p>そんなことを僕はいつも計画の基本的な作り方だと言っているのにやれてないので、ちゃんとやってほしい、という話です。事前に計画についての話はなかったので、今ここで流したらもうこれでこのまま行ってしまっ、完成したら見ても何したらいいか分からない計画になってしまうと困るので、今申し上げたということです。</p>
<p>事務局</p>	<p>ありがとうございます。事務局、お願いします。</p>
<p>事務局</p>	<p>貴重なご意見、ありがとうございます。計画の内容につきまして、現状と調査結果、今後の方針、そして今後の方針と計画とのバランスをもう一度、精査させていただきたいと思ひますし、おっしゃる通り、PDCA の追加でありますとか、そのあたりのことはご指摘いただきました交通事業者、住民、市担当部署等の具体的な表記等、修正等も検討させていただきたいと思ひますので、またご指導、よろしくお願ひします。ありがとうございます。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございます。事務局の方からもちょっと計画については見直しを図るということですので、このまま質疑を続けてもというところがございますが、何か他に皆さんからも本計画にご意見等があればお受けしたいのですが、いかがでしょうか。</p>
<p>C 委員</p>	<p>この 87 ページの各年度の事業なんですけども、それぞれ各地域別懇談会というのを年に 1 回か、2 回やっとするんですけど、これは中身についてどういう話をされとるのか、ちょっと結果も教えて頂けたらありがたいんですけども、よろしくお願ひします。直近の令和 4 年度で結構です。</p>
<p>会長</p>	<p>事務局、お願いします。</p>
<p>事務局</p>	<p>ありがとうございます。令和 4 年度、各町でさせていただきました地域公共交通別の懇談会の内容についてご説明をさせていただきます。各地域でそれぞれご意見を頂いたのですが、例えば浜島町であれば、先ほど言っただご意見だとか、あとはスーパー等が浜島町にないということで、やはり生活圏がかなり阿児の方へ向いているというようなこともありまして、そのあたりを視野にいれた公共交通の検討が必要だというようなご意見も頂いております。一方で路線バスの宿浦線をどのようにしていくかというようなこと</p>

	<p>ろでご意見を頂いてるところでして、そういうような方向で現在、施策を進めていきたいというところがございます。</p> <p>志摩町、大王町につきましては現状、路線バスと志摩町についてはあご湾定期航路があるんですが、それ以外に公共交通がないという中で、オンデマンド交通について一度チャレンジしてみようというようところで今回の実証に至っているところがございます。</p> <p>阿児町につきましては、やはり志島循環線とか安乗線、こちらに皆さんが乗っておられるかどうかというようところを議論したという状況がございます。その中で、やっぱりなかなか住民の方に志島循環線、安乗線がしっかり伝わっていないんじゃないかというようところ、知らないのだから乗らないとか、そういうようなご意見がありました。周知・啓発の面もあると思いますが、やはり利用者数等を見ながら、それら路線をどうしていくかというようなお話だったというふうに思っております。</p> <p>磯部町につきましては、非常にエリアが広い中で現在、ハッスル号が走っております。今後、ハッスル号の利便性をどのようにして上げていくか。あとはこの広い地域、ハッスル号が二つの地域に分けて走っておるんですが、ここをもう少しやはり三つに分けるとか、エリアを分けて公共交通を考えた方がよいのではないかというようご意見も頂きまして、そのようところを検討していきたい、というようところで考えております。</p>
会長	<p>ありがとうございます。他いかがでしょうか。</p>
F 委員	<p>私、ご意見をさせていただきたいんですけども、見ておきますと、こちら基本方針だとか、取組方針だとか基本理念の中に、持続可能な交通ネットワークの追求、というふうなことは明記をさせていただいております。その取組方針としては、費用効果の高い方策によってみんなで取り組んでいこう。一方で 80 ページ、取組状況の中の和具航路のところ、運行事業者や地方公共団体の運営努力だけでは維持が難しい。だから、地域公共交通確保維持事業によって運行を確保・維持する必要があります、というように追記をされておまして、それが第 8 章の事業内容、具体的なアクションプランになってまいりますと、観光客に対する情報発信というようところしかアクションプランを作成されておられない状況でございます。事務局の志摩市さんの方で和具航路の収入および費用の構造というのは十分認識されてると思うんですけども、現状の中で観光客に対する情報発信を行って、観光客の増加だけで収入と費用のアンバランスを解消しようとするれば、恐らく 2 桁倍の観光客の増加が必要になるというふうに考えられるんですけども、そういう</p>

	<p>意味でいけば、このアクションプランだけで事業継続の困難性を解消できる とは思われない。ですので、もう少し効果的なアクションプランを作成して いただきたいというお願いをさせていただきます。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございました。事務局、いかがでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>ありがとうございます。ご意見頂きましたように、あご湾定期航路に関し て、運航が非常に厳しい現状ではあるという状況に関しては重々承知してお ります。ご指摘いただきました持続可能な運行という部分でしっかりと取組 を進めていく、ということを計画の中に位置付けていくということは重要で あり、必要なことであると感じておりますので、その点については計画の中 に盛り込んだ上で、再度ご提案させていただいて、またご意見等を頂戴でき ればと思っております。どうぞよろしく申し上げます。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございます。他にご意見等、ご質問等もございましたらお受け したいんですけど、いかがでしょうか。(特に意見無し)</p> <p>次期の計画に向けては事務局の方で構成等も含めまして再度、見直しを図 っていただき、この場で次回、あるいは自治会でお示しいただいてご説明い ただくということをお願いしたいと思います。</p> <p>続きまして、報告事項2ということで、デマンド交通の実証につきまして ご説明の方、事務局から申し上げます。</p>
<p>事務局</p>	<p>【資料6の説明】</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございました。実証運行についての説明でございましたけども、 報告事項ということもありますが、何かご意見とかアドバイス等があれば2 ～3お受けしたいんですけども、よろしいでしょうか。</p>
<p>A 委員</p>	<p>12月スタートの準備ということで進められるということで、処理期間のこ ともありますので、また申請の準備の方をどうぞよろしく願いいたします。 また、少しまだ先の話になってきますが、もし仮に実験後の実走の運行の際 には、こちらもいろいろ処理期間がございますので、調整等もあるかと思 います。スケジュール感を持って準備していただければと思います。</p> <p>あと5ページ目、運賃の路線バスを乗り継ぐ方は100円ということで、た ぶんデマンド交通の方が200円から100円になるのかなというふうにお見受 けしたんですが、確認方法ですとかもまたどうされるのかとか、いろいろ検</p>

	<p>討いただければと思います。</p>
会長	<p>ありがとうございました。他に何かございませんでしょうか。</p>
E 委員	<p>運賃が 200 円というのは結構安い額だと思いますけども、バスの初乗り相当ですけど、そういう運賃でいいのかどうか。乗る人にとってはいいんですが、さっきの話じゃないんですけど、そうなれば、この志摩、大王地区の中でわざわざ高い値段でバスは乗りませんよね。運賃 200 円で 3 カ月実験をやって、たくさん利用があったから 200 円でやる、という進め方ですか。</p> <p>あと、これの許可は 21 条の許可になることでよろしかったですかね。どこかに書いてありますか、資料に 21 条でやるっていうのは。</p> <p>最後に、3 カ月実験をやって、その後、1 回終わるとか、そういうのはどうなっていましたか。そのあたり教えてください。</p>
会長	<p>では 3 点について、事務局お願いします。</p>
事務局	<p>質問についてお答えをさせていただきます。まず運賃の件、200 円がどうなのかというご質問だったかと思えます。ご質問の通り、例えばバスの料金、タクシーの料金と比較した時、われわれもこの 200 円というのは少し安いかなという感覚は持っております。その中で当初 500 円という金額も考えておりましたが、まずは乗っていただきたいというところの 200 円の設定の中で、今回実証で評価をしていきたいというふうには思っております。E 委員のおっしゃる通り、これでたくさん乗ったから、じゃあ 200 円でいくのかという単純な議論ではないかとは思いますが、まず乗っていただいて住民の方のご意見も聞きながら考えていけたらと思っております。</p> <p>続きましては許認可の件ですね。許認可の件につきましてはご指摘の通り、21 条の運行で進めたいということで運輸支局様、交通事業者様と現在、共有をしております。</p> <p>最後は、今回 3 カ月の実証をどうするかというようなご質問だったかと思えます。いったん 3 カ月の実証を終えましたら、再度、地域の皆様にもお声を聞きながらという時間は設けたいと思っております。ただ、令和 6 年度につきましても、ちょっと期間や時期等については現在調整中ではあるのですが、継続した実証という形で、内容を一部変更したりしながら、運行をしたいというふうに考えております。</p>
E 委員	<p>ありがとうございます。まず、デマンド 200 円みたいなのは南伊勢町が同</p>

じょうなやり方してますけど、結果、何が起こってるかという、さっきの話なんです。すごい長距離でもデマンドに乗って、バスが近い時間に走っていてもそっちに乗らない。予約がそういう状態なんで、追加の予約ができないので、不便だと言って人が多い。じゃあ、バス乗ればいいんじゃないのということですけど、バスの停留所まで行けない。何すれば解決するかという、バスの乗り場まで家の近くから行ってもらって、みんなそこで乗り換えてもらえれば、ちょこちょこあっちの家行って乗せてきて、こっちの家行って乗せてきて、バス乗って乗り換えていただければ、安くたくさんの方が運べるということなので、それがいいのですが、今の南伊勢町の料金だと、そういうふうにはしてもらえない。そういうことが問題になっているということです。

それと、あと私、今 10 月から同じようなことをやろうとしてるんですけど、そちらはバス会社さんに非常に反対されて、バス料金より安いのはもう認めないと。21 条は別に協議はしなくてもできなくはないんですけど、バス会社さんが反対される以上、できません。これも 6 カ月の実験なんですけど、その自治体だと、地区内の利用はあまりないということでしたけど、それでも認めないとなったので、6 カ月間はその区間については 300 円なんですけど、300 円に落とすために町が補助すると、バスは 300 円までで乗れる、ということをやっています。

3 カ月の実験なのでいい、というのはいいかもしれませんが、200 円で利用が増えると、運賃が上げられなくなりますので、運賃が上げられなくなればバスに乗らなくなるので、バスが終わるとい、そういう選択になるというのを注意してやっていただいた方がいいな、ということです。南伊勢町の場合は全部、町営バスで補助してるんですけど、すごい額ですね。非常に大きい額を入れざるを得なくなっていると。入れているのにバスはそうしてもらえず、すぐ隣をデマンドが走っていて、デマンド乗りたいけど、予約が入らなくて困ってるという、そういうことに志摩市がならないようにしましょうね、ということです。

あと、乗ってほしいという場合ですけど、私の場合は運賃でなく、タダ券を配ってやる人が多いです。運賃を払わずに試乗というか、まずは 1 回お試し券とか、往復の 2 回、2 日間、4 回分くらいのタダ券を配って乗ってもらう方が、効果が高いんじゃないのかなと考えてます。だから、まずただで乗って感覚を確認して、200 円なのか、300 円なのか分からないですけど、そういうふう実際に有料で乗っていただく、というふうに持っていくのがいいんじゃないかと。たくさんの方に体験していただくんだったら、ただじゃないとなかなか体験していただけないかな、ということをやっています。タダ

<p>会長</p>	<p>券はチラシ配る時にそこに付けておくとかでできるので、それでもできるんじゃないかなと。これは参考までに申し上げときます。</p> <p>ありがとうございました。様々なアドバイスを頂きながら、運行実証やっ ていただくという方向でよろしく申し上げます。</p> <p>それでは、ちょっと時間も押しておりますので、このデマンド交通の実証 についてはここで終わらせていただきまして、最後、その他で三重運輸支局 様からラストワンマイル・モビリティについて、ということでお話がありま すので、よろしく願いいたします。</p>
<p>A 委員</p>	<p>【ラストワンマイル・モビリティについて、の説明】</p>
<p>会長</p>	<p>情報共有、ありがとうございました。その他、せっかくの機会ございま すので、何か委員の皆様、情報共有がございましたら、ご発言をお願いした いと思うんですけども、いかがでしょうか。大丈夫でしょうか。</p> <p>それでは、事務局の方お願いします。</p>
<p>事務局</p>	<p>様々なご議論、ご意見等、ありがとうございました。次回の地域公共交通 会議の開催予定のご連絡させていただきます。次回につきましては 10 月 25 日の 15 時 30 分から開催を予定しております。内容につきましては今回、委 員の皆様より様々ご意見を頂戴いたしました志摩市地域公共交通計画の策定 に関しまして、ご協議を引き続きさせていただきたいと考えております。ま だまだ不十分な計画の内容であるというところの認識は持つてございませ るので、皆様から引き続いてご意見等頂きながら、より志摩市の地域公共交 通の計画として取り組んでいけるようなものにしていきたいと考えておりま すので、どうぞよろしく願いいたします。</p> <p>会議の開催については、書面でも追って開催通知でまた皆様にご連絡させ ていただきますので、お忙しい中だと思いますが、どうぞよろしく願い いたします。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございました。長時間にわたりご議論いただいたところでござ いますけども、先ほど事務局からありました通り、次期の計画策定に向けて は構成等の見直しも図りながら、迅速にまた委員の皆様にお示しいた きたいということをお願いさせていただきます。以上をもちまして、第 3 回 の全体会を終了させていただきます。本日は長時間にわたり、ご議論、あ り ご ざ い ま し た。</p>